

全人教育の理論と実践 (1単位)

玉川学園・玉川大学の理念の中心に位置づけられる「全人教育」について、歴史と現代的な意義を学びます。また、全人教育の実践（具現化の方法）について、幼稚部から大学・大学院までを一貫した私学ならではのカリキュラム・マネジメントや、既設の学内研究所における最先端の研究を体験的に学びます。

主な活用内容

- 1, 玉川学園における全人教育の理論 I
 - ・ 全人教育とは何か
 - ・ 小原國芳の全人教育論
- 2, 玉川学園における全人教育の理論 II
 - ・ 全人教育の展望
 - ・ 全人教育の課題
- 3, 玉川学園における全人教育の実践 I
 - ・ K-12 における全人教育の展開
 - ・ K-12 の実践を支える施設の見学
- 4, 玉川学園における全人教育の実践 II
 - ・ 大学における STEAM 教育
 - ・ メーカーズフロアー（STREAM等）の見学
- 5, 玉川学園の先端研究 I
 - ・ LED 植物工場の見学
- 6, まとめ
 - ・ 全人教育の実践に求められるもの
 - ・ 全人教育の現代的意義



植物工場の見学



学長による全人教育の講話



メーカーズフロアの見学



K-12の施設見学

* その他、脳科学やアドベンチャー教育（TAP*）など、玉川大学の研究成果を生かした科目も開設しています。TAP（Tamagawa Adventure Program）は、アドベンチャーメソッド（体験教育手法）を用いて、個人やグループのチーム力を高める体験型学習プログラムです。